

# 読賣新聞

2005年(平成17年)2月27日 日曜日

## 青森、岩手で震度4

二十六日午後九時三十七分ごろ、青森県東方沖を震源とする地震があり、同県五戸町や岩手県軽米町などで震度4を観測した。気象庁によると、震源の深さは約七十キ、マグニチュードは5・4と推定される。主な各地の震度は次の通り。

▽震度4 青森県名川町、階上町▽震度3 青森県八戸市、むつ市、十和田市、三沢市、岩手県二戸市、盛岡市、久慈市

### 佐渡では震度3

二十六日午後九時五十三分ごろ、新潟県佐渡島付近を震源とする地震があり、佐渡市で震度3を観測した。気象庁によると、震源の深さは約四十キ、マグニチュードは4・4と推定される。

◇ 二十六日午後十一時十四分ごろ、新潟県中越地方を震源とする地震があり、同県川西町で震度3を観測した。気象庁によると、震源の深さは約十キ、マグニチュードは4・1と推定される。

## 山間部の集落孤立 八王子で震災訓練

200人参加

昨年十月の新潟中越地震で山間部集落の孤立が問題になったことを受け、八王子市、八王子消防署、高尾警察署が二十六日、八王子市上恩方町で孤立時を想定した訓練を実施し、約二百人の住民が参加した。



負傷者に見立てた人形をヘリに搬送する消防隊（八王子・恩方第二小で）

この日の訓練は、同地震で、新潟県山古志村が周辺地域との連絡路が切断され集落が取り残されたことから、市や消防、警察が「山間部にある恩方地区も同様の事態になりかねず、従来の都市型災害の対策だけでは不十分だと危機感を抱き、実施を決めたもの。住民は、初期消火、応急救援などの訓練を受けたほか、幹線道路で三か所の橋が崩落したとの想定で、川にかけた板の上を歩く渡河訓練も体験。最後は、市立恩方第二小学校のグラウンドに東京消防庁のヘリコプターが着陸し、負傷者に見立てた人形を救助する訓練で締めくくった。行政側はこの日の訓練の成果を踏まえ、防災計画づくりを進める方針だ。

参加した地元の高留町会長の馬場樹男さん(60)は「どんな対策が必要か、地域で一度話して決めておかないといけない」と話していた。